

報道関係者各位

株式会社ディスコ

**16 卒学生、87.8%が「昨年より就職戦線は厳しくなる」と回答  
～2016 年度 日経就職ナビ 学生モニター調査結果（2014 年 12 月発行）～**

株式会社ディスコ（本社：東京都文京区、代表取締役社長：夏井丈俊）は、2016 年 3 月卒業予定の全国の大学 3 年生（理系は大学院修士課程 1 年生含む）を対象に、11 月後半の就職意識に関する調査を行いました。（調査時期：2014 年 11 月 19 日～26 日、回答数：1,153 人）。

**1. 就職戦線の見方は、87.8%が「厳しくなる」と回答。「短期決戦」「検討時間の減少」が理由**

2016 年卒の学生の就職戦線の見方は、1 学年上の先輩たちに比べて「非常に厳しくなる」23.8%、「やや厳しくなる」64.0%で、合計 87.8%が厳しくなると回答しました。理由としては「短期決戦」「検討時間の減少」など、スケジュール変更による影響が目立ちます。先輩たちの活動を参考にできないという不安が表れているようです。

**2. 志望業界が「明確に決まっている」が 2 割弱。志望業界決定状況は昨年同時期とほぼ同率**

志望業界の決定状況は、「なんとなく決まっている」が 58.6%で最多。「明確に決まっている」は 18.4%（昨年 19.9%）で昨年より微減したものの、就職活動本番まで時間がある中で、2 割弱が明確に志望業界を決めていることが分かりました。また、志望している業界はどこか、40 業界中 5 つまで選んでもらったところ、「水産・食品」が 23.4%で最多、次いで「銀行」21.3%、「医薬品・医療関連・化粧品」20.6%の順でした。

**3. 大手狙いの学生は 46.4%。大手志向者は増加という結果に**

就職活動の中心とする予定の企業規模を尋ねたところ「業界トップの企業を中心に活動する」13.1%、「大手企業を中心に活動する」33.3%となり、いわゆる大手狙いの学生は 46.4%でした。「規模にこだわらずに活動」は 41.6%と昨年より 5.6 ポイント減少しています。男女別に見ると、女子の方が「規模にこだわらず活動」と答える割合が高くなっています。

**4. 大学の就職ガイダンス参加経験、参加回数ともに昨年より微減**

大学の就職ガイダンスの参加経験は、「参加した」は 82.7%、平均参加回数は 4.2 回と、いずれも前年同期調査を下回りましたが、就職活動本番が後ろ倒しになっても、大きく数値が下がったわけではありません。

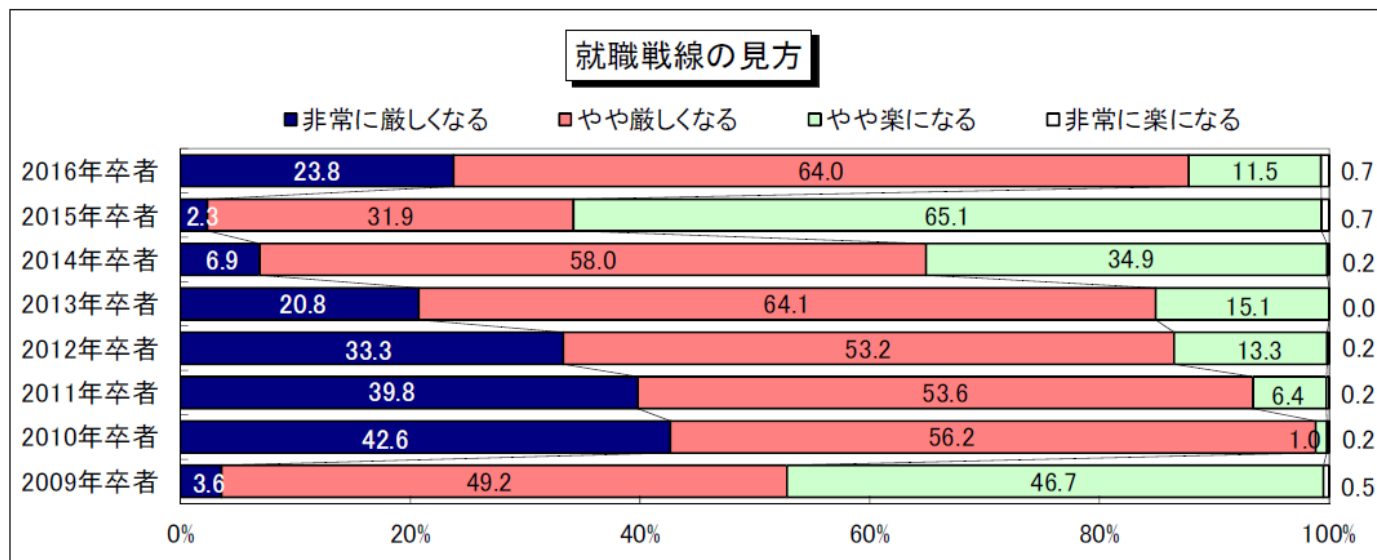
一方、キャリアセンター（就職支援部門）の利用経験は 69.8%で、前年より 3.9 ポイント減少しましたが、全体の 7 割が利用しているという結果になりました。

**5. インターンシップへの関心は高まる傾向に。8 割の学生がインターンシップに応募経験あり**

インターンシップについて尋ねたところ、「応募経験がある」が 80.0%（昨年 66.6%）、「実際に参加」68.8%（昨年 56.9%）と、いずれも 10 ポイント以上増加したことが分かりました。インターンシップ実施企業が増え、より多くの学生を受け入れる環境になったことも影響していると考えられます。インターンシップに応募する理由は、「企業研究・業界研究のため」が約 11 ポイント増の 76.7%となり、「職業体験のため」を上回りました。より就職を意識してインターンシップに応募する学生が増えていると言えます。

**＜調査概要＞****調査対象：** 2016 年 3 月卒業予定の全国の大学 3 年生（理系は大学院修士課程 1 年生含む）**回答数：** 1,153 人（文系男子 308 人、文系女子 430 人、理系男子 240 人、理系女子 175 人）**調査方法：** インターネット調査法**調査期間：** 2014 年 11 月 19 日～26 日**サンプリング：** 日経就職ナビ 2016 学生モニター

図表1



### ■「厳しくなる」と見る理由

- 短期決戦になることにより、だんだんと就活に慣れて最終的に内定を得ることなどができなくなる。早い段階から準備をしていないと、どんどん厳しい状況に追い込まれてしまいそうに感じる。また、今年度からの変更であることから企業側にも戸惑いがあるのではないかと。 <文系女子>
- 就職活動の時期が遅くなったが、内定式の時期は遅くならず、選考期間も短くなったので、企業側がじっくり選考する時間がなく、本当に一人一人の就活生を吟味するかわからないから。 <文系男子>
- 就活を経験した同ゼミ内の先輩方からの協力を得るのが難しくなってくるため。 <理系男子>
- 学生は準備期間が長くなった分実質就職活動期間が長期化し、企業がいつどのように動き始めるかがなかなかつかめないため。 <文系女子>
- 研究もしなくてははいけないし、就職活動もしなくてははいけないため。 <理系女子>
- 実際の企業の広報活動が開始する以前にインターンなどで企業との繋がりを持っている学生が優遇され、そのような繋がり無し学生は精査する時間が限られてしまうためアピールできる期間が少なくなってしまう。 <文系男子>

### ■「楽になる」と見る理由

- インターンシップ等で学生側と会社側の接点が増え、やたらめったに受けることがなくなり、結果が出やすくなるから。 <文系女子>
- 就職活動に充てる期間が短くなった分、密度の濃いスケジュールとなりそうだから。 <理系女子>

資料出所：2016年度 日経就職ナビ 学生モニター調査結果（2014年12月発行）

図表2

## 11月後半時点での志望業界の決定状況

(%)

	全体	(前年全体)	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
明確に決まっている	18.4	19.9	19.5	11.9	24.6	24.0
なんとなく決まっている	58.5	61.1	58.8	55.3	62.9	60.0
決まっていない	23.1	18.9	21.8	32.8	12.5	16.0

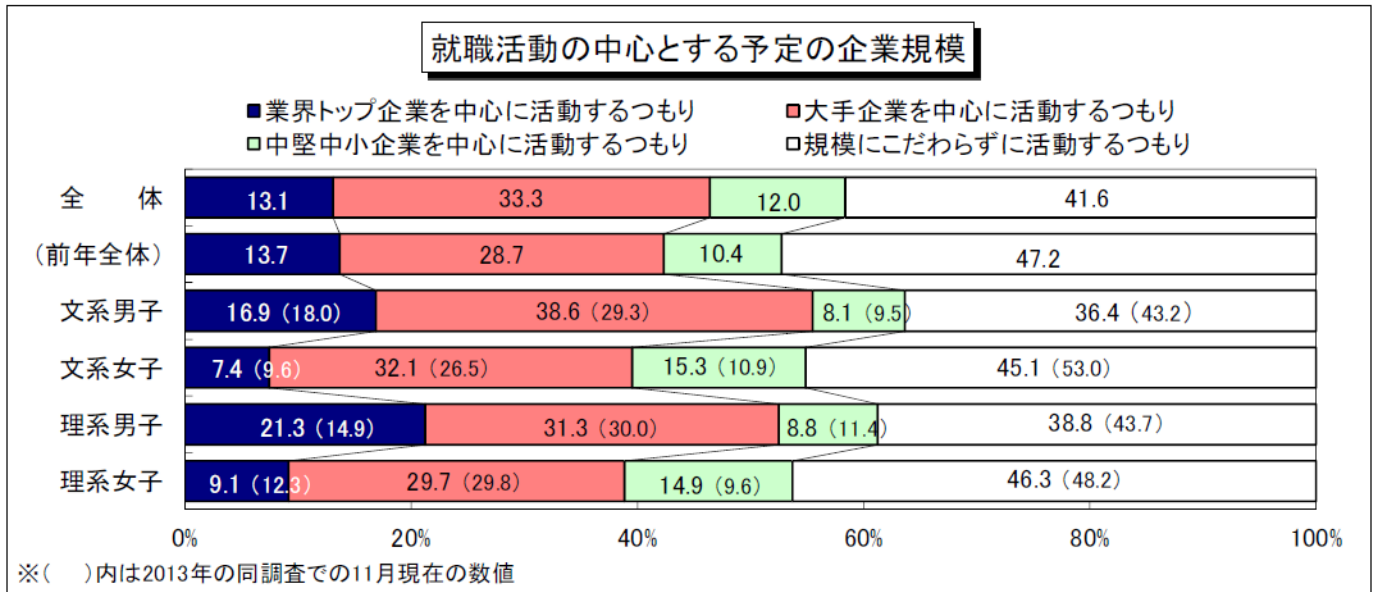
## 11月後半時点での志望業界 (上位20業界)

※5つまで選択 (%)

	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
1 水産・食品 ①	23.4	銀行 34.0	マスコミ 25.6	電子・電機 27.1	医薬品・医療関連・化粧品 51.0
2 銀行 ②	21.3	商社(総合) 23.2	銀行 24.9	素材・化学 24.8	水産・食品 46.3
3 医薬品・医療関連・化粧品 ③	20.6	マスコミ 21.6	水産・食品 22.1	機械・プラントエンジニアリング 22.4	素材・化学 39.5
4 素材・化学 ⑥	17.6	調査・コンサルタント 20.7	商社(総合) 20.4	医薬品・医療関連・化粧品 20.5	官公庁・団体 17.0
5 マスコミ ④	17.1	運輸・倉庫 17.8	ホテル・旅行 17.6	エネルギー 19.0	情報処理・ソフトウェア・ゲームソフト 15.0
6 商社(総合) ⑤	16.7	建設・住宅・不動産 16.6	官公庁・団体 16.6	自動車・輸送用機器 19.0	情報・インターネットサービス 14.3
7 官公庁・団体 ⑨	16.0	水産・食品 16.2	医薬品・医療関連・化粧品 14.2	水産・食品 17.6	精密機器・医療用機器 11.6
8 調査・コンサルタント ⑩	14.9	官公庁・団体 14.5	商社(専門) 12.8	調査・コンサルタント 17.1	建設・住宅・不動産 10.2
9 情報・インターネットサービス ⑩	12.1	商社(専門) 13.7	調査・コンサルタント 12.5	官公庁・団体 16.2	農業・林業・鉱業 10.2
電子・電機	12.1	保険 13.7	運輸・倉庫 11.4	情報処理・ソフトウェア・ゲームソフト 16.2	エネルギー 8.8
11 建設・住宅・不動産	11.7	情報・インターネットサービス 12.4	保険 11.1	精密機器・医療用機器 16.2	ゴム・ガラス・セメント・セラミックス 8.8
12 運輸・倉庫 ⑦	11.4	エネルギー 11.2	建設・住宅・不動産 10.4	情報・インターネットサービス 15.2	マスコミ 8.2
13 エネルギー ⑧	11.2	医薬品・医療関連・化粧品 10.0	印刷・パッケージ 9.0	銀行 12.9	電子・電機 7.5
14 情報処理・ソフトウェア・ゲームソフト	10.7	ホテル・旅行 10.0	教育 9.0	鉄鋼・非鉄・金属製品 12.4	教育 6.8
15 自動車・輸送用機器	9.9	通信関連 9.5	その他サービス 9.0	商社(総合) 11.0	自動車・輸送用機器 6.8
16 保険	9.7	素材・化学 9.1	情報・インターネットサービス 8.3	運輸・倉庫 10.5	商社(総合) 6.8
17 ホテル・旅行	9.2	自動車・輸送用機器 9.1	素材・化学 8.3	建設・住宅・不動産 9.0	調査・コンサルタント 6.8
18 機械・プラントエンジニアリング	8.8	情報処理・ソフトウェア・ゲームソフト 8.3	信用金庫・労働金庫・信用組合 8.0	ゴム・ガラス・セメント・セラミックス 8.6	OA機器・家具・スポーツ・玩具他 6.1
19 商社(専門)	8.7	電子・電機 8.3	人材紹介・人材派遣 7.3	通信関連 8.6	エンターテインメント 6.1
20 精密機器・医療用機器	7.8	コンビニエンス・GMSストア 6.6	エネルギー 6.6	保険 8.6	印刷・パッケージ 6.1
※○の中の数字は前年同調査の全体順位10位以内			エンターテインメント 6.6		人材紹介・人材派遣 6.1
			情報処理・ソフトウェア・ゲームソフト 6.6		通信関連 6.1
			電子・電機 6.6		

資料出所：2016年度 日経就職ナビ 学生モニター調査結果 (2014年12月発行)

図表3



### ■「業界トップ企業」を中心に活動する理由

- 業界トップ企業のほうが海外で活躍できる機会が多いと思うから。 <文系女子>
- レベルの高いところで働きたいと考え、それは業界トップの企業になるのかなと考えております。それだけのノウハウ、競争優位を有している企業で働くこと、そしてそこで働く方々からの学びが多くあるのではないかと考えました。 <文系男子>
- 研究分野や自分の適性から考えて、世界的なニーズに対応できると思うため。 <理系男子>

### ■「大手企業」を中心に活動する理由

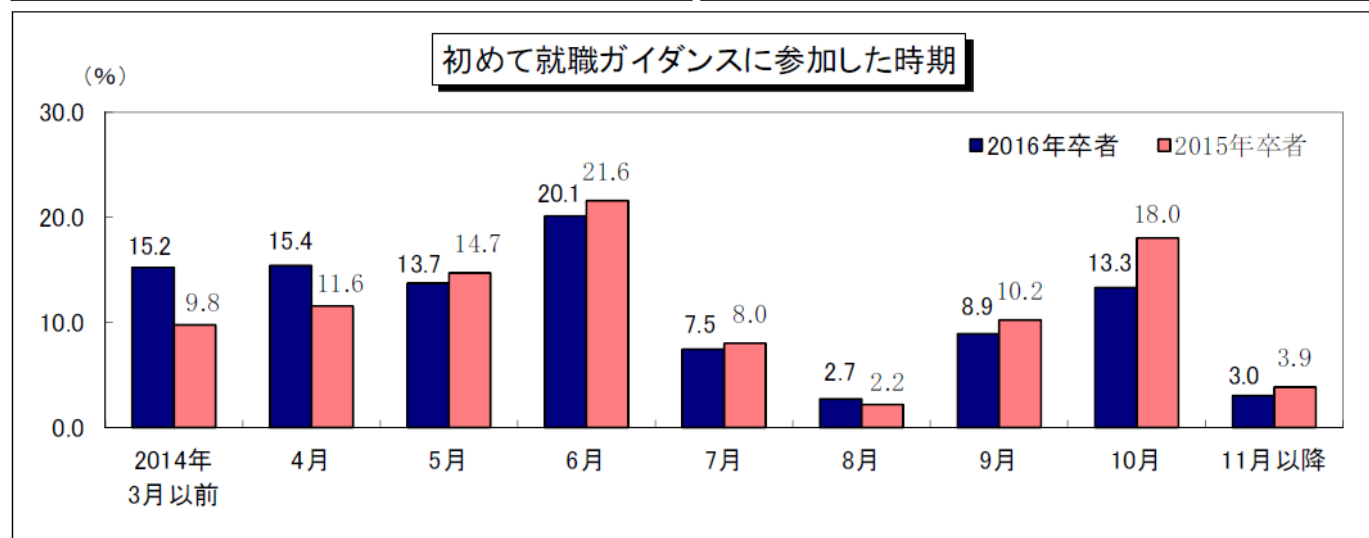
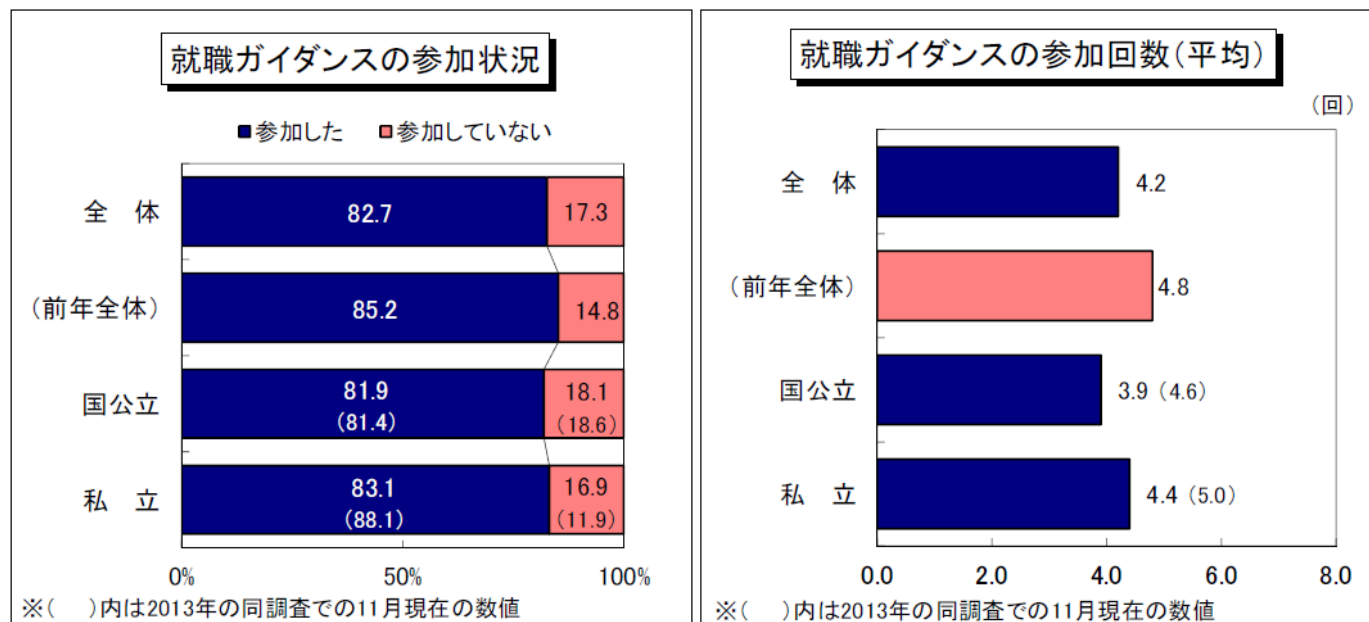
- 規模が大きい方がより多様なことができるのではないかと考え、また、企業内での競争もあり自分も大きく成長できるのではないかと感じるため。 <文系男子>
- 女性でも生涯働ける制度が整っているところを選びたいから。 <文系女子>
- 大きな仕事をしたいから。福利厚生や週休2日など、就業以外も充実させたいから。中小企業は大手の業績に左右されそうだから。 <理系男子>

### ■「中堅中小企業」を中心に活動する理由

- 中小企業のほうが、自分の活躍の場が広がると思うから。 <理系女子>
- 会社の規模よりも将来性や事業内容を重視したい。 <文系男子>

資料出所：2016年度 日経就職ナビ 学生モニター調査結果（2014年12月発行）

図表4



### 大学の就職課・キャリアセンターの利用状況(国公立・私立)

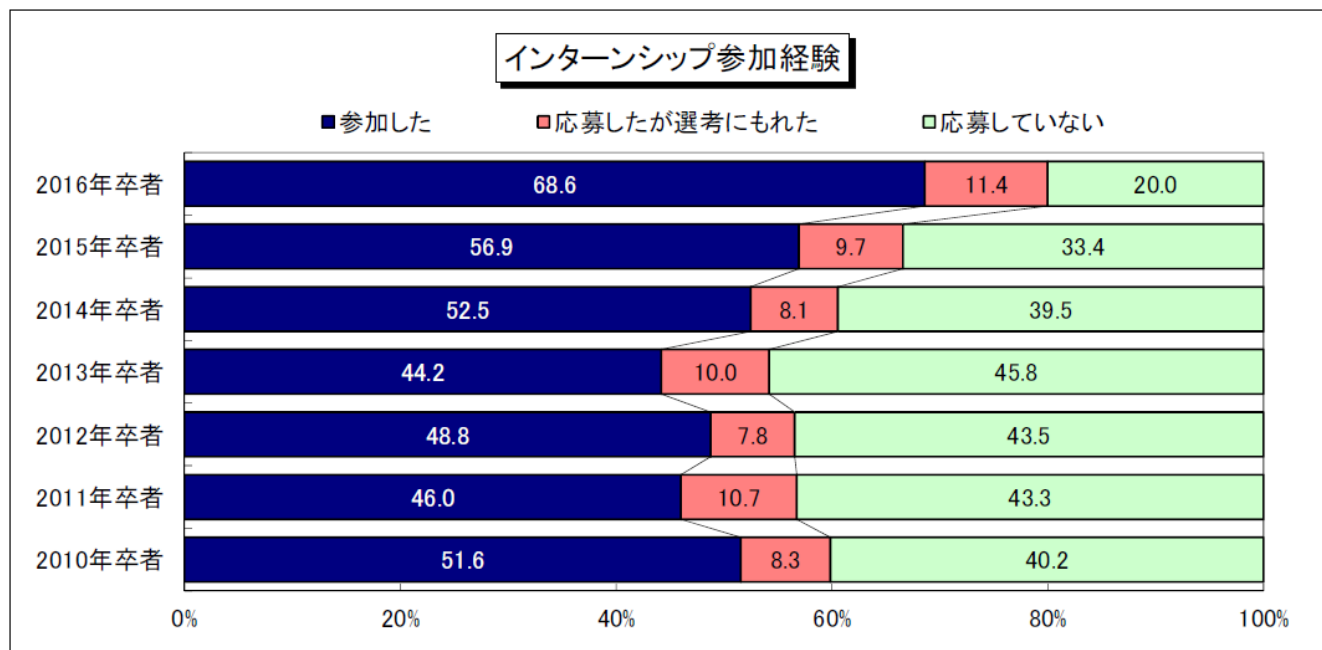
	全体	(前年全体)	国公立	私立
キャリアセンターに行ったことがある	69.8	73.7	60.3	76.2
キャリアセンターに行ったことはない	30.2	26.3	39.7	23.8

(%)

※「大学に就職支援部門がない」と回答した人を除いて算出

資料出所：2016年度 日経就職ナビ 学生モニター調査結果 (2014年12月発行)

図表5-1



### インターンシップ参加社数【1～4日間のインターンシップ】

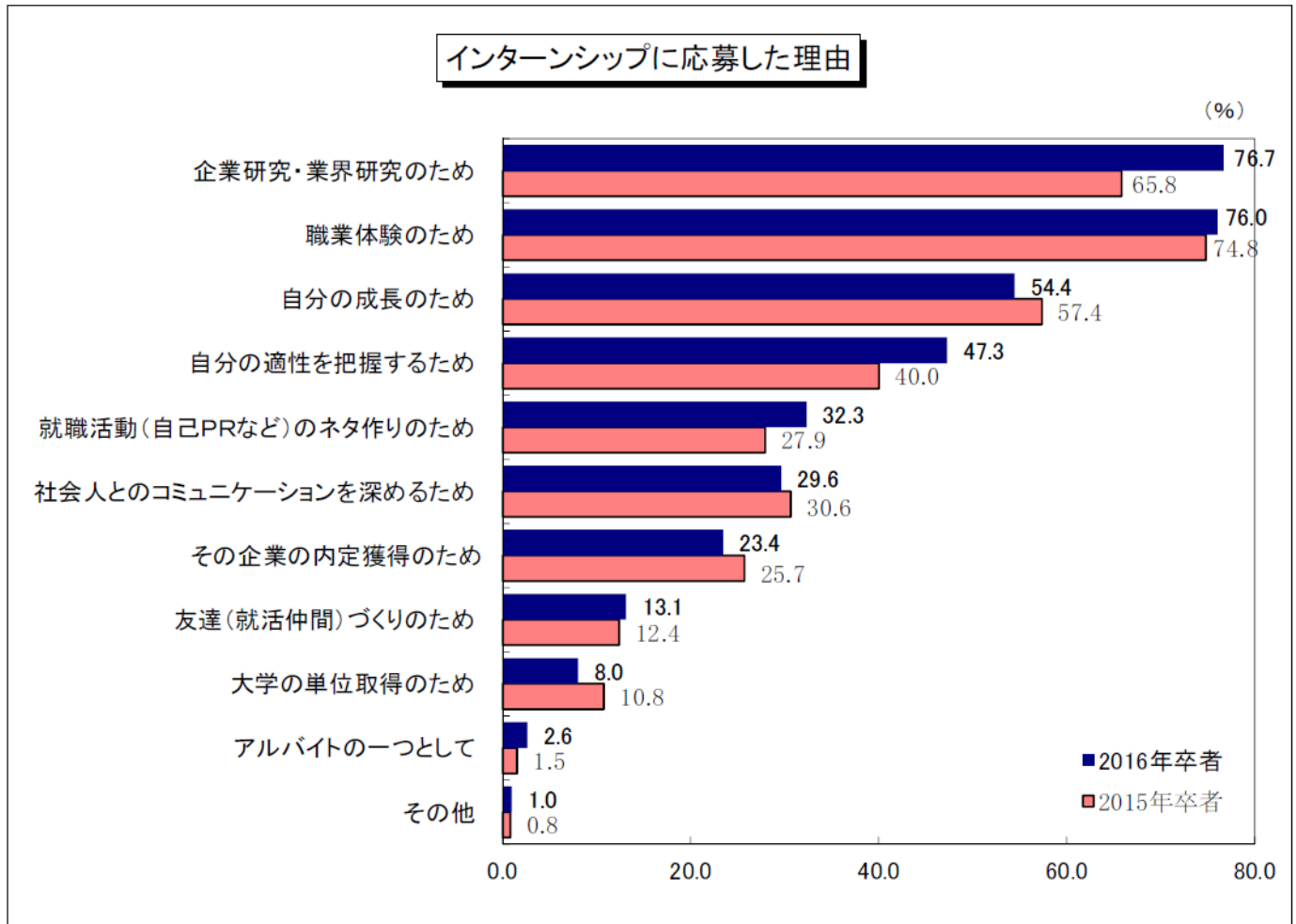
	全 体	(前年全体)	(前々年全体)	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	
平均	2.6	2.2	2.4	2.7	2.5	3.0	2.2	(社)
1社	40.9	47.1	49.6	43.2	37.0	42.7	47.6	(%)
2社	26.4	25.1	22.7	23.3	29.6	21.9	28.6	
3社	12.5	14.0	10.5	13.1	12.8	12.5	9.5	
4社	6.6	6.1	6.2	5.1	7.8	7.3	4.8	
5社	6.1	2.5	5.5	5.1	7.0	7.3	3.2	
6社以上	7.6	5.2	5.5	10.2	5.8	8.3	6.3	

### インターンシップ参加社数【5日間以上のインターンシップ】

	全 体	(前年全体)	(前々年全体)	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	
平均	1.6	1.5	1.4	1.6	1.6	1.5	1.4	(社)
1社	67.9	67.3	73.6	62.9	69.3	70.3	70.9	(%)
2社	20.2	22.5	18.0	24.5	19.3	16.2	20.0	
3社	6.1	5.9	5.2	7.0	5.0	8.1	3.6	
4社	3.3	3.1	1.5	3.5	3.5	1.8	5.5	
5社	0.8	0.9	1.0	0.7	0.5	1.8	0.0	
6社以上	1.8	0.4	0.8	1.4	2.5	1.8	0.0	

資料出所：2016年度 日経就職ナビ 学生モニター調査結果（2014年12月発行）

図表5-2



資料出所：2016年度 日経就職ナビ 学生モニター調査結果（2014年12月発行）